

(第 12 回)
「 人 気 ス ポ ー ツ 」 調 査
(調 査 結 果 の 概 要)

世論調査・市場調査の専門機関の 社団法人 中央調査社（会長 榊原 潤）は、5月7日から10日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の2,000人を対象に個別面接聴取法で行い、1,438人から回答を得ました（回収率71.9%）。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調 査 内 容)

- 1 . 最も好きなスポーツ選手
- 2 . 好きなプロスポーツ
- 3 . 好きな現役力士
- 4 . 一番好きなプロ野球チーム
- 5 . 一番好きなJ1のサッカーチーム
- 6 . アメリカの大リーグの試合観戦意向
- 7 . 日本人選手の大リーグ移籍による日本のプロ野球の衰退
- 8 . アテネ夏季オリンピックの観戦意向、および日本選手団のメダル獲得予想数

(主 な 調 査 結 果)

最も好きなスポーツ選手は「松井秀喜」が2年連続ダントツの1位。「長嶋」が2位にカムバック。「イチロー」が3位に。サッカーの「中田」が4位、「清原」が5位で、ベスト5にプロ野球選手が4人。

このほか、大相撲の「貴乃花」、柔道の「谷（田村）」が6～7位。

好きなプロスポーツは「プロ野球」が9年連続1位。2年連続で「プロサッカー」が2位をキープ、3位は「大相撲」だが、人気は減少傾向。

好きな現役力士は「朝青龍」が2年連続1位。「高見盛」の人気は2位に大躍進。

一番好きなプロ野球チームは「巨人」がダントツで1位。2位は引き続き阪神。

一番好きなJ1サッカーチームは「ジュビロ磐田」「鹿島アントラーズ」が1～2位。

米大リーグの試合観戦意向は「球場に行ってみよう」と思う人が2割近い。

アテネ夏季オリンピックの観戦意向は、「テレビ中継で見たい」が6割台と高く、「アテネまで行って観戦したい」人は1割弱。メダル獲得の予想数は、前回シドニー並の「15～19個」と考える人が3割近くで最も多い。

2 0 0 4 年 6 月

社団法人 中央調査社

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・「松井秀喜」が2年連続ダントツの1位。続く2位に「長嶋」、3位に「イチロー」、4位は5年連続で「中田」。5位は「清原」、6位は「貴乃花部屋」が誕生した「貴乃花」。前回10位の「谷(田村)」が7位に上昇。また、「王」「高橋由伸」は8位、10位にそれぞれ順位を上げ、9位には「高橋尚子」でアテネ落選も変わらぬ人気ぶりとなっている。「松井稼頭央(リトル松井)」(13位)、「阿部」「高見盛」(各16位)は初登場。前回8位の「ベッカム」はランク外に下がり、前回5位の「野茂」も順位を下げた。
- ・性別では、男女とも「松井秀喜」がダントツで1位を占め、男性では2～3位に「長嶋」「イチロー」、以下「中田」「清原」「王」の順、女性では「イチロー」「長嶋」が2～3位、「谷(田村)」「貴乃花」「中田」が4～6位。
- ・年代別では、50代を除き各年代とも「松井秀喜」が1位、50代では「長嶋」となっている。2～3位は40代以下で「イチロー」「中田」、50代では「松井秀喜」「イチロー」、60歳以上では「長嶋」「貴乃花」の順となっている。
- ・ジャンル別では、5人中3人以上が「野球」選手をあげ、前回同様の結果だった。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせて教えてください。」(自由回答)

		今回(2004年) (n=1,007)	2003年 (n=1,070)	2002年 (n=1,073)	2001年 (n=1,014)	2000年 (n=949)
1位	松井秀喜 (野球)	187人 18.6%	22.3%	8.3%	10.4%	8.6%
2位	長嶋茂雄 (野球)	90人 8.9%	7.9%	8.7%	10.1%	11.8%
3位	イチロー (野球)	86人 8.5%	13.1%	23.0%	23.5%	4.1%
4位	中田英寿 (サッカー)	40人 4.0%	3.8%	4.8%	3.8%	4.8%
5位	清原和博 (野球)	28人 2.8%	2.4%	1.6%	1.3%	- %
6位	貴乃花 (相撲)	27人 2.7%	2.4%	2.4%	2.9%	5.0%
7位	谷(田村)亮子 (柔道)	26人 2.6%	1.7%	1.5%	2.3%	1.7%
8位	王貞治 (野球)	22人 2.2%	1.4%	2.1%	2.3%	3.1%
9位	高橋尚子 (マラソン)	20人 2.0%	2.1%	2.3%	3.3%	- %
10位	高橋由伸 (野球)	19人 1.9%	- %	2.0%	1.7%	3.1%
11位	星野仙一 (野球)	18人 1.8%	1.2%	2.8%	0.6%	0.8%
12位	新庄剛志 (野球)	17人 1.7%	0.7%	3.2%	2.7%	1.2%
13位	松井稼頭央 (野球)	16人 1.6%	- %	- %	- %	- %
14位	野茂英雄 (野球)	12人 1.2%	2.9%	1.2%	3.3%	1.6%
15位	九重親方(千代の富士) (相撲)	11人 1.1%	1.3%	- %	- %	1.6%
16位	阿部真之助 (野球)	10人 1.0%	- %	- %	- %	- %
"	魁皇 (相撲)	10人 1.0%	- %	- %	1.2%	- %
"	高見盛 (相撲)	10人 1.0%	- %	- %	- %	- %
19位	丸山茂樹 (ゴルフ)	9人 0.9%	- %	- %	0.7%	0.9%
"	古田敦也 (野球)	9人 0.9%	- %	- %	- %	0.8%

(注) - は上位21位以下、数字は順位

男女別順位 (上位10位)

男性 (n=539)				女性 (n=468)			
1位	松井秀喜	103人	19.1%	1位	松井秀喜	84人	17.9%
2位	長嶋茂雄	62人	11.5%	2位	イチロー	31人	6.6%
3位	イチロー	55人	10.2%	3位	長嶋茂雄	28人	6.0%
4位	中田英寿	21人	3.9%	4位	谷(田村)亮子	24人	5.1%
5位	清原和博	16人	3.0%	5位	貴乃花	20人	4.3%
"	王貞治	16人	3.0%	6位	中田英寿	19人	4.1%
7位	松井稼頭央	12人	2.2%	7位	高橋尚子	18人	3.8%
8位	野茂英雄	10人	1.9%	8位	新庄剛志	14人	3.0%
9位	高橋由伸	9人	1.7%	9位	清原和博	12人	2.6%
10位	星野仙一	8人	1.5%	10位	高橋由伸	10人	2.1%
				"	星野仙一	10人	2.1%

年代別順位 (上位5位)

20代 (n=115)				30代 (n=179)				40代 (n=161)			
1位	松井秀喜	17人	14.8%	1位	松井秀喜	24人	13.4%	1位	松井秀喜	38人	23.6%
2位	イチロー	11人	9.6%	2位	イチロー	17人	9.5%	2位	イチロー	23人	14.3%
3位	中田英寿	8人	7.0%	3位	中田英寿	13人	7.3%	3位	中田英寿	9人	5.6%
4位	松井稼頭央	5人	4.3%	4位	長嶋茂雄	8人	4.5%	4位	長嶋茂雄	7人	4.3%
5位	谷(田村)亮子	4人	3.5%	"	清原和博	8人	4.5%	5位	王貞治	5人	3.1%
								"	高橋尚子	5人	3.1%

50代 (n=222)				60歳以上 (n=330)			
1位	長嶋茂雄	44人	19.8%	1位	松井秀喜	66人	20.0%
2位	松井秀喜	42人	18.9%	2位	長嶋茂雄	29人	8.8%
3位	イチロー	17人	7.7%	3位	貴乃花	20人	6.1%
4位	清原和博	8人	3.6%	4位	イチロー	18人	5.5%
5位	谷(田村)亮子	7人	3.2%	5位	高橋由伸	11人	3.3%

ジャンル別順位 (上位10位)

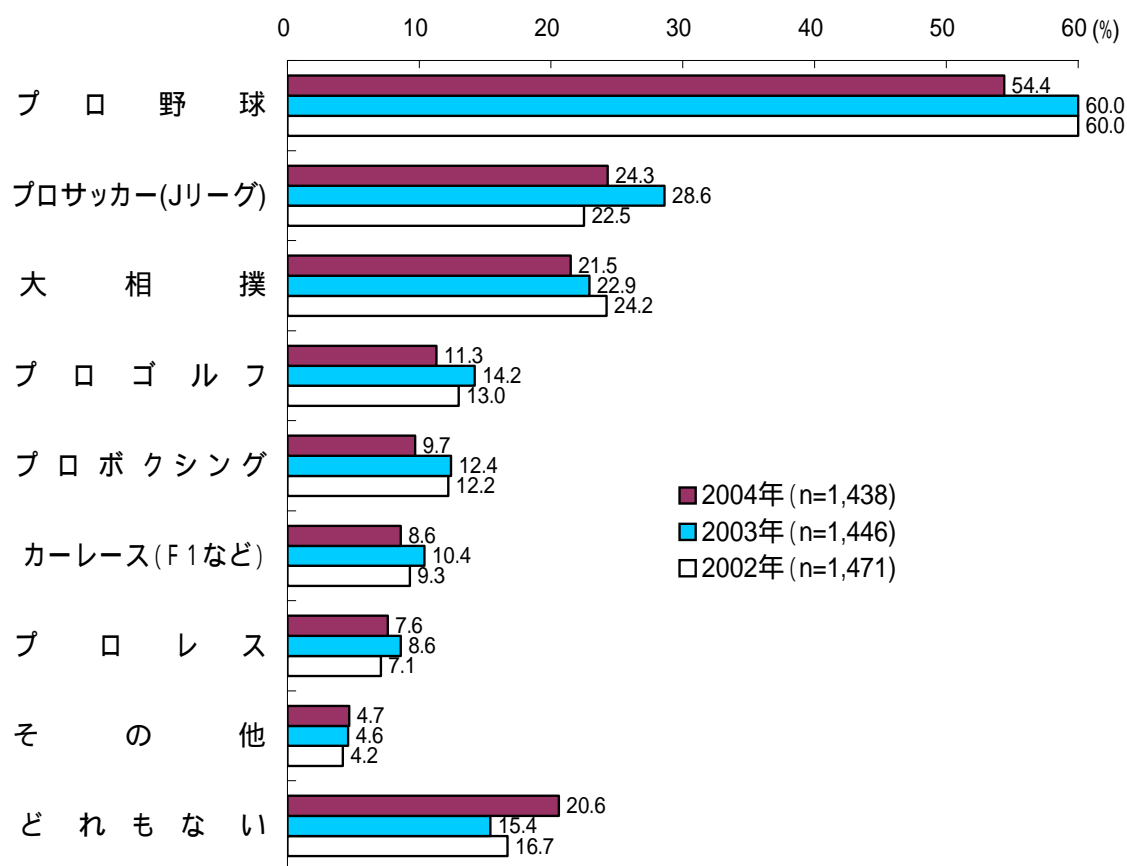
		今回(2004年)		2003年		2002年	
1位	野球	618人	61.4%		62.2%		66.1%
2位	サッカー	99人	9.8%		11.7%		11.7%
3位	相撲	98人	9.7%		8.4%		6.1%
4位	ゴルフ	35人	3.5%		3.0%		3.9%
5位	柔道	34人	3.4%		2.3%		2.0%
6位	マラソン・駅伝	24人	2.4%		2.5%		2.5%
7位	プロレス・ホクシング	20人	2.0%		2.6%		2.0%
8位	カーレース	16人	1.6%		1.3%		0.9%
9位	テニス	9人	0.9%		1.0%		1.2%
10位	スキ・スケート	3人	0.3%		0.7%		0.6%
	その他	51人	5.1%		4.1%		3.1%

2.好きなプロスポーツ

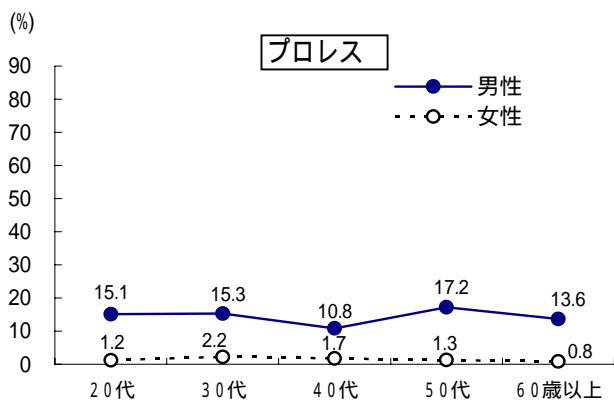
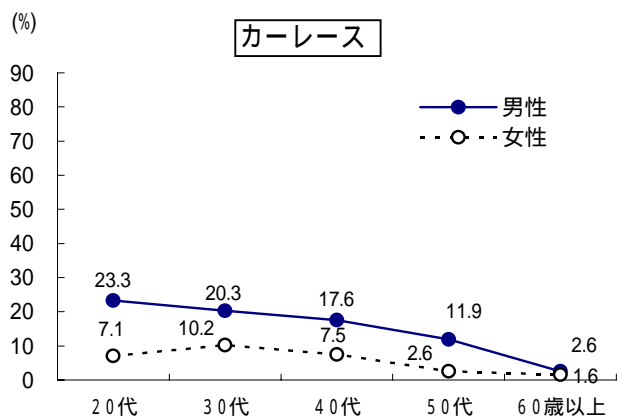
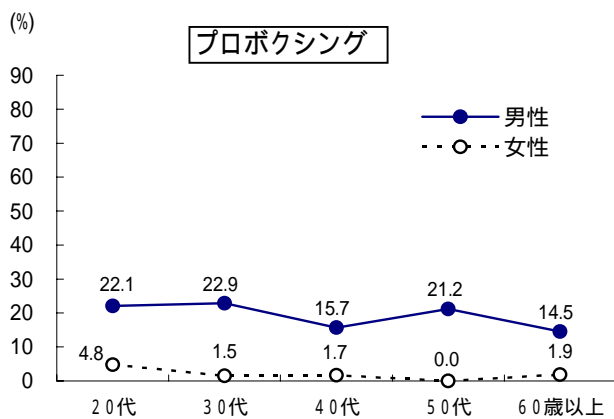
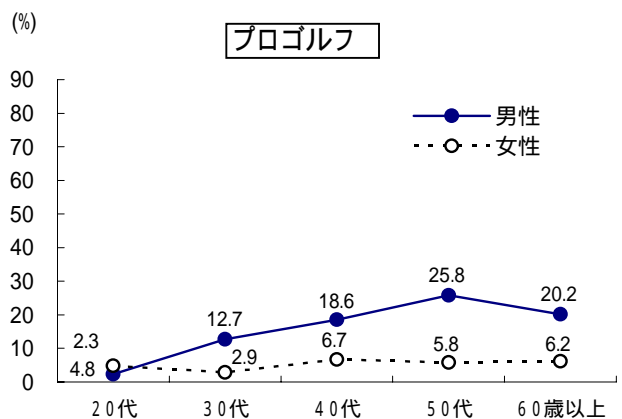
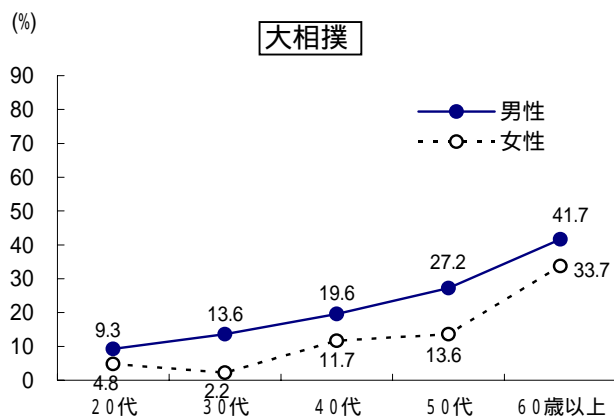
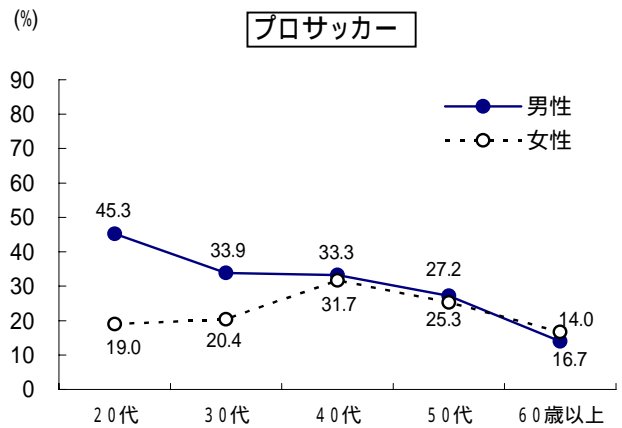
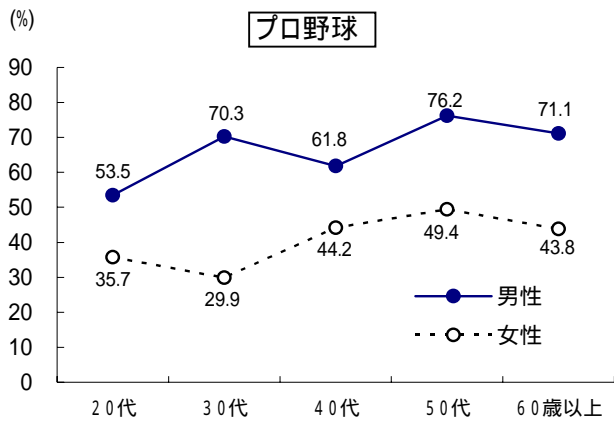
- ・「プロ野球」が依然として人気ナンバーワン。2位には「プロサッカー（Jリーグ）」となっているが、いずれの比率も前回より減少している。3位には「大相撲」があげられ、引き続き減少傾向にある。以下、「プロゴルフ」「プロボクシング」の順となっている。
- ・全般的に、女性より男性でプロスポーツ人気は高く、特に「プロ野球」では男女間に大きな差がみられるが、「プロサッカー（Jリーグ）」では40代以上ではその差がかなり小さい。
- ・「大相撲」は男女とも加齢とともに人気も上昇。「プロサッカー」は男性の20代で4割台半ばの比率で人気が高く、加齢とともに低下している。「プロゴルフ」は男性の50代で最高、「カーレース」は男性の20代で人気が高い。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票 = (ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ウ) プロサッカー（Jリーグ）、(エ) プロゴルフ、(オ) プロレス、(カ) プロボクシング、(キ) カーレース）からいくつでもあげてください。」（複数回答）

好きなプロスポーツ



性・年代別にみた好きなプロスポーツ

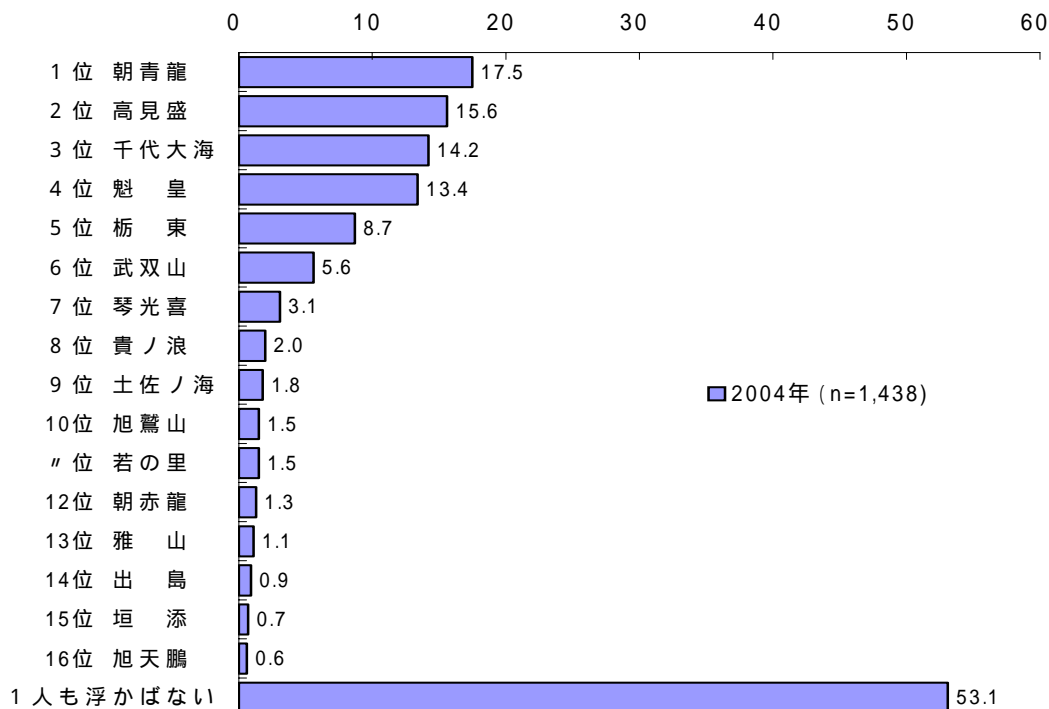


3.好きな現役力士

- ・横綱「朝青龍」が2年連続して1位。次いで、前回8位だった「高見盛」が大幅に比率を増やして2位に大躍進。3～4位は「千代大海」「魁皇」でそれぞれ1ランクずつ下げた。
- 5位以下は、「栃東」「武双山」「琴光喜」の順で、「栃東」「琴光喜」は順位を上げた。
- ・なお、夏場所、殊勲・敢闘賞を獲得し、大活躍の「北海力」は調査実施が早かったために、ランキングできなかったと思われる。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

好きな現役力士



この5年間の推移

	今回(2004年) (n=1,438)	2003年 (n=1,446)	2002年 (n=1,471)	2001年 (n=1,434)	2000年 (n=1,428)
1位	朝青龍	17.5%	22.8%	3.7%	-
2位	高見盛	15.6%	4.3%	-	-
3位	千代大海	14.2%	19.2%	6.8%	3.7%
4位	魁皇	13.4%	10.3%	11.8%	19.7%
5位	栃東	8.7%	5.0%	15.2%	3.4%
6位	武双山	5.6%	6.8%	5.4%	7.9%
7位	琴光喜	3.1%	2.9%	5.8%	-
8位	貴ノ浪	2.0%	3.7%	1.8%	2.1%
9位	土佐ノ海	1.8%	2.3%	1.8%	2.0%
10位	旭鷲山	1.5%	1.8%	2.1%	1.8%
11位	若の里	1.5%	1.5%	-	-
12位	朝赤龍	1.3%	-	-	-
13位	雅山	1.1%	2.5%	1.2%	1.9%
14位	出島	0.9%	1.5%	1.2%	2.6%
15位	垣添	0.7%	-	-	-
16位	旭天鵬	0.6%	-	-	-
1人も浮かばない		53.1%	51.9%	45.9%	43.1%

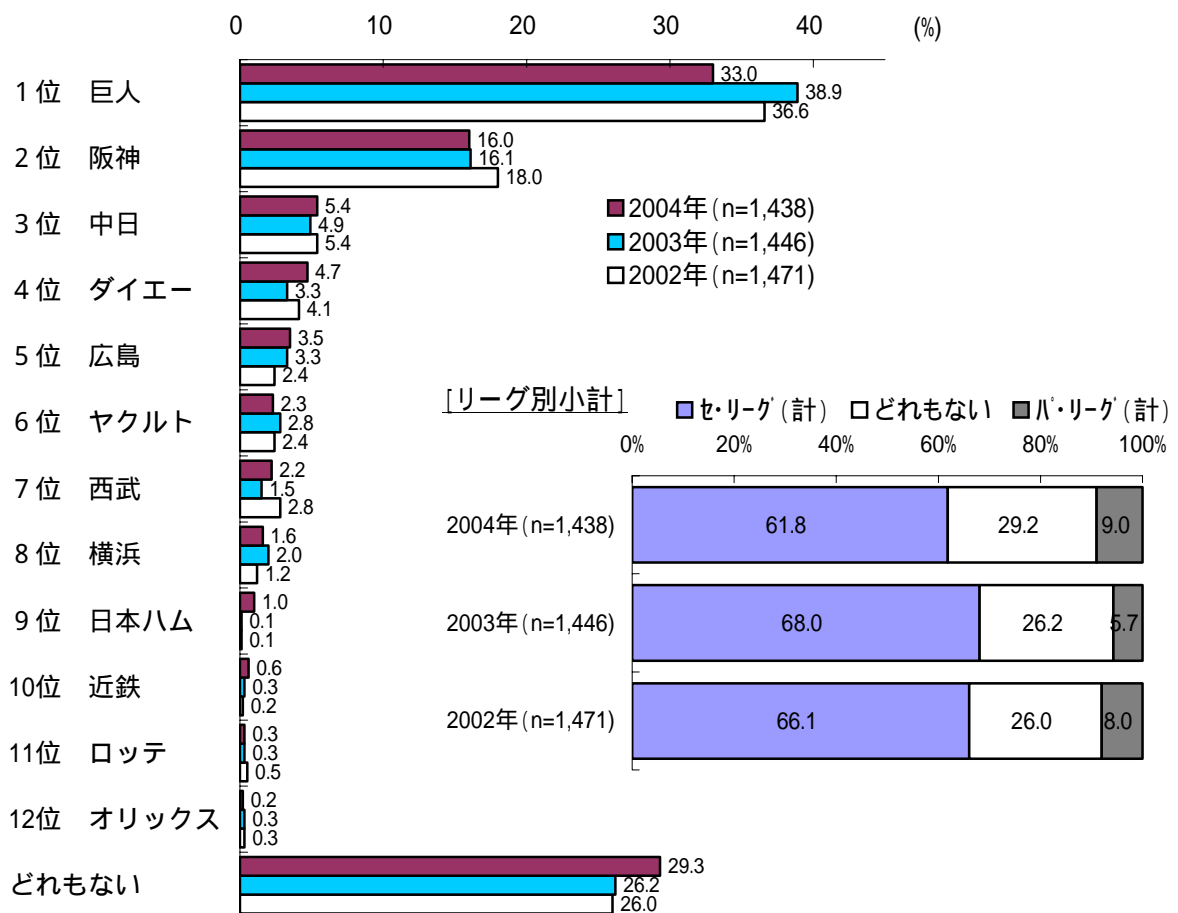
(注) - は17位以下、数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・「巨人」がダントツの1位。2位「阪神」の人気は昨年並みをキープ（02年 18.0% = 歴代最高）、3位は引き続き「中日」。4位以下は「ダイエー」「広島」「ヤクルト」「西武」「横浜」の順。
- ・地元で高い人気の「阪神」「中日」「広島」。「巨人」は関東・京浜、北陸・甲信越、北海道・東北で4割台と強い。
- ・リーグ別では、セ・リーグへの人気集中、比率は昨年より低下。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」(自由回答)

一番好きなプロ野球チーム



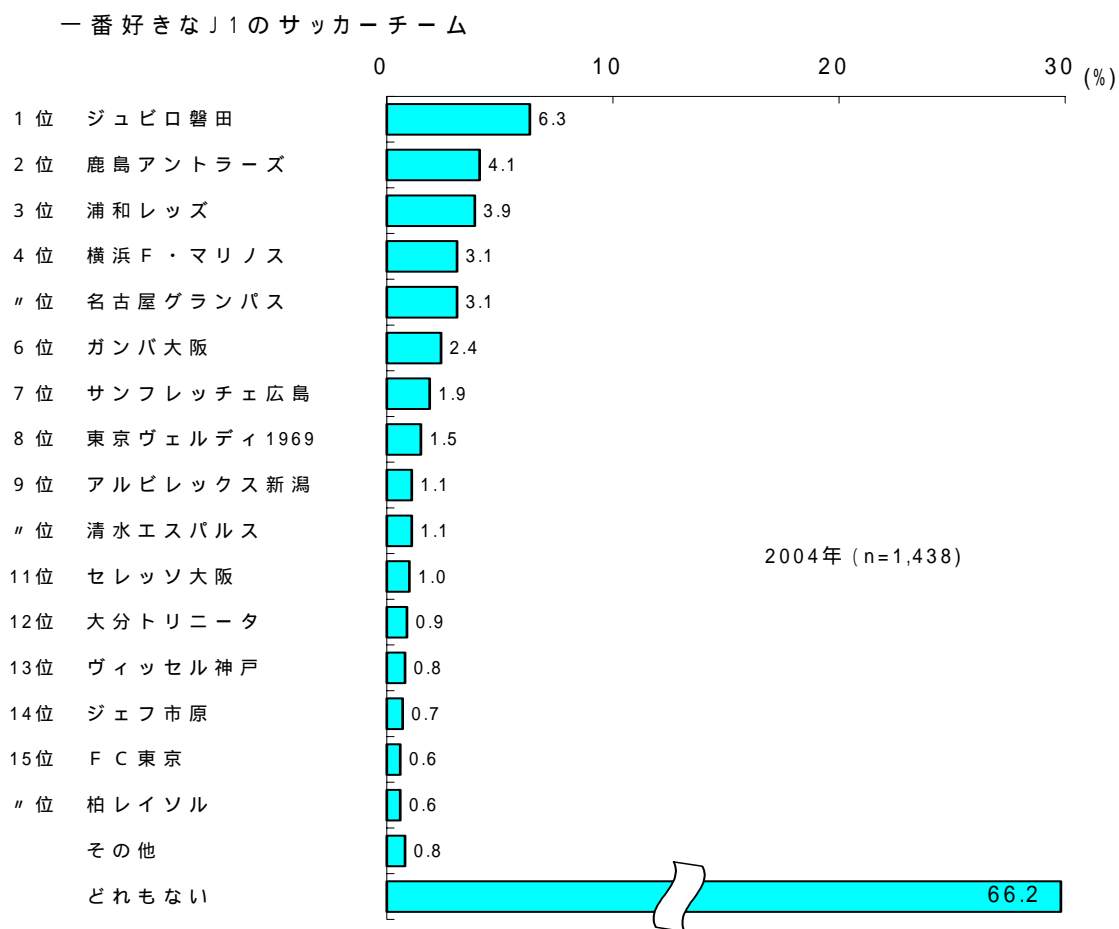
地区別・好きなチーム ベスト3

北海道・東北	関東・京浜	北陸・甲信越	東海
1位 巨人 40.7%	1位 巨人 44.1%	1位 巨人 42.3%	1位 中日 35.9%
2位 阪神 10.2%	2位 阪神 7.7%	2位 阪神 9.6%	2位 巨人 22.2%
3位 日本ハム 5.1%	3位 横浜 4.1%	3位 中日 5.8%	3位 阪神 6.0%
近畿・阪神	中国	四国	九州
1位 阪神 50.4%	1位 広島 35.6%	1位 阪神 24.5%	1位 巨人 33.3%
2位 巨人 19.0%	2位 巨人 15.6%	2位 巨人 18.9%	2位 巨人 23.4%
3位 巨人・西武 2.6%	3位 阪神 15.6%	3位 広島・ヤクルト・近鉄 1.9%	3位 阪神 8.2%

5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・02年優勝した「ジュビロ磐田」が1位。次いで、「鹿島アントラーズ」が2位、3位は「浦和レッズ」。4位は、昨年優勝の「横浜F・マリノス」と「名古屋グランパス」が同率、6位以下には「ガンバ大阪」「サンフレッチェ広島」などの順となっている。
- ・地元で人気が高い「名古屋グランパス」「サンフレッチェ広島」。そのほか、関東・京浜で「浦和レッズ」、北陸・甲信越で「アルビレックス新潟」、近畿・阪神で「ガンバ大阪」などが高い。
- ・一方、好きなチームが「ない」と答えた人が約3人中2人の割合と多数にのぼっている。

質問：（回答票）「日本のサッカー、Jリーグ、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」



地区別・好きなチーム ベスト3

	1位		2位		3位	
北海道・東北	ジュビロ磐田	9.6%	鹿島アントラーズ	3.4%	横浜F・マリノス	2.8%
関東・京浜	浦和レッズ	10.1%	鹿島アントラーズ	7.4%	ジュビロ磐田	5.9%
北陸・甲信越	アルビレックス新潟	12.5%	鹿島アントラーズ	6.7%	ジュビロ磐田	4.8%
東海	名古屋グランパス	22.8%	ジュビロ磐田	15.0%	鹿島アントラーズ	1.8%
近畿・阪神	ガンバ大阪	11.6%	セレッソ大阪	4.7%	ヴィッセル神戸	3.9%
中国	サンフレッチェ広島	28.9%	ジュビロ磐田	5.6%	レッズ・ガンバ・ジェフ	1.1%
四国	ジュビロ磐田	5.7%	アントラーズ・ガンバ・エスパルス	1.9%		
九州	大分トリニータ	7.0%	横浜F・マリノス	4.7%	浦和レッズ	2.3%

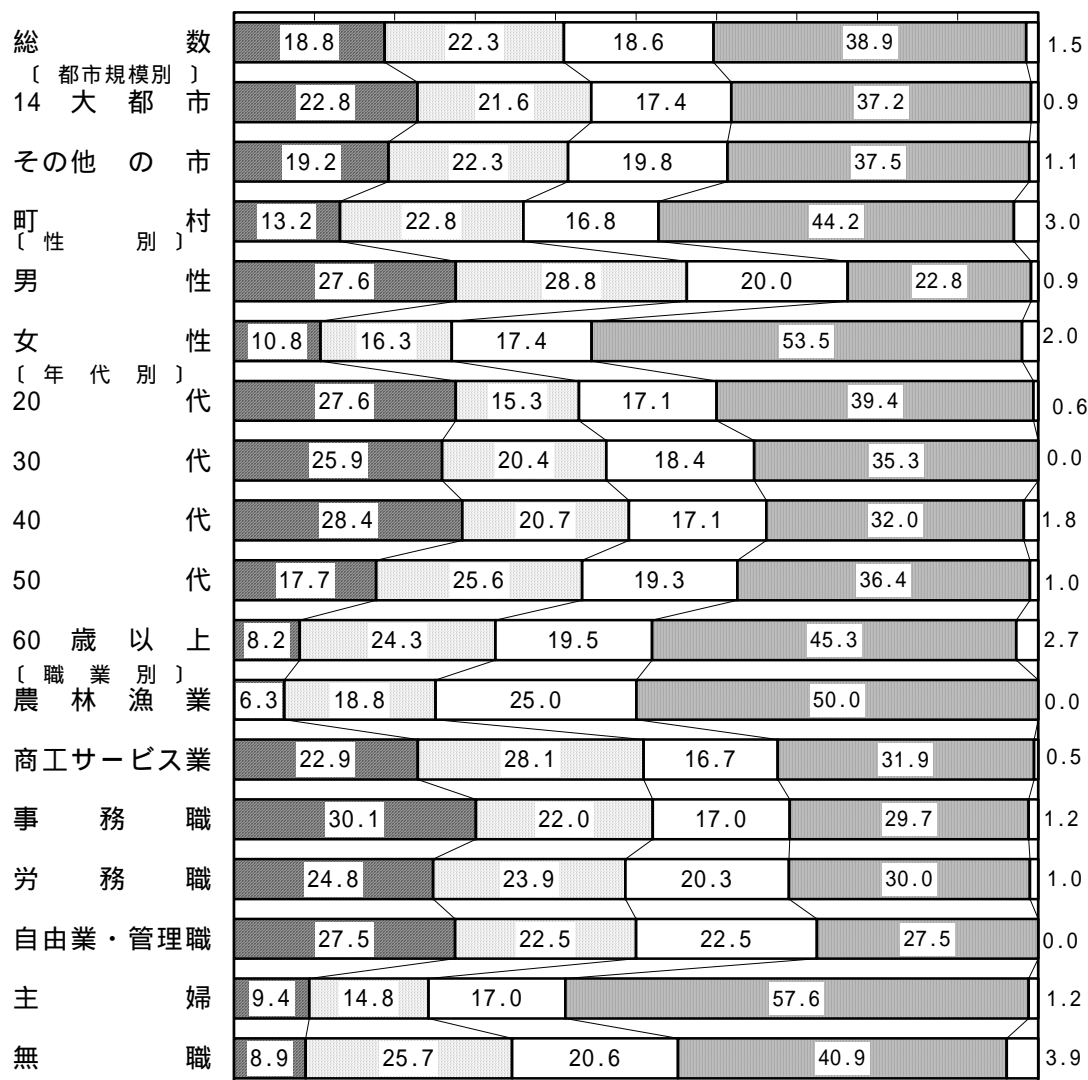
6. アメリカ大リーグの試合観戦意向

- ・「テレビ中継で試合を見たい」人（22.3%）が2割を超えて最も多く、次いで「アメリカの球場に行つて観戦したい」人（18.8%）が2割弱と続き、これら「球場での試合観戦・テレビ中継で試合を見たい」とする人は4割を超える。一方、「テレビのニュース等で見ればよい」人（18.6%）も2割弱となっている。特に、男性で「球場での試合観戦・テレビ中継で試合を見たい」とする人が過半数（56.4%）を占める。
- ・「アメリカの球場に行つて観戦したい」人は、都市規模別では大都市ほど多く、「14大都市」（22.8%）では2割を超える。性別では男性（27.6%）が女性（10.8%）を大きく上回り、年代別では「20～40代」（25.9～28.4%）で3割近くと多い。職業別では事務職（30.1%）で3割、自由業・管理職（27.5%）で3割弱と観戦意向が高い。

質問：「あなたは、アメリカの大リーグの試合を観戦したいと思いますか。
この中（回答票）から1つだけあげてください。」

アメリカ大リーグの試合観戦意向

- アメリカの球場に行つて観戦したい
- テレビ中継で試合を見たい
- テレビのニュース等で見ればよい
- あまり関心はない
- わからない



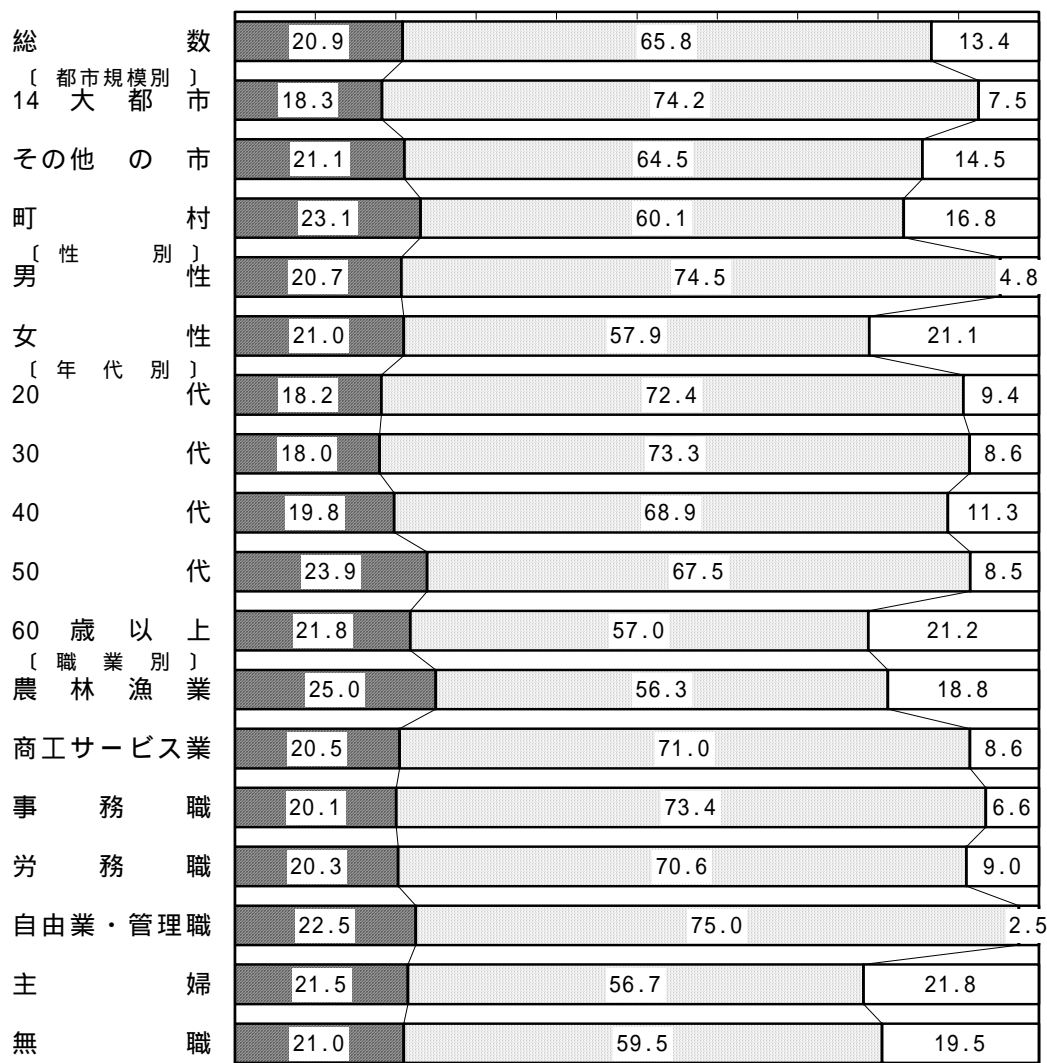
7. 毎年優秀な選手の大リーグへの移籍と今後の日本プロ野球

- ・毎年優秀な選手の大リーグへの転出、移籍と今後の日本プロ野球について聞いたところ、「毎年優秀な選手がアメリカの大リーグへ行っても、日本には新たな、素晴らしい選手が誕生するので心配することはない」と考える人が65.8%と、ほぼ3人中2人の割合で多数を占める。一方、「毎年優秀な選手がアメリカの大リーグへ行くようなら、日本のプロ野球は衰退する」(20.9%)と考える人が2割みられた。
- ・「日本には新たな、素晴らしい選手が誕生するので心配することはない」と考える人は、14大都市(74.2%)、男性(74.5%)、20~30代の若年層(72.4~73.3%)、自由業・管理職、事務職、商工サービス業、労務職(70.6~75.0%)では7割を超えて多い。

質問：「イチロー、松井秀喜選手をはじめ、毎年日本のプロ野球選手がアメリカの大リーグへ転出、移籍しています。一方で、今後の日本のプロ野球の衰退を心配する声も聞かれます。あなたはどのように思いますか。この中(回答票)から1つだけ選んでください。」

毎年優秀な選手の大リーグへの移籍と今後の日本プロ野球

- 大リーグへの転出、移籍が続くようなら、日本のプロ野球は衰退する
- 日本に新たな素晴らしい選手が誕生するので、心配することない
- わからない

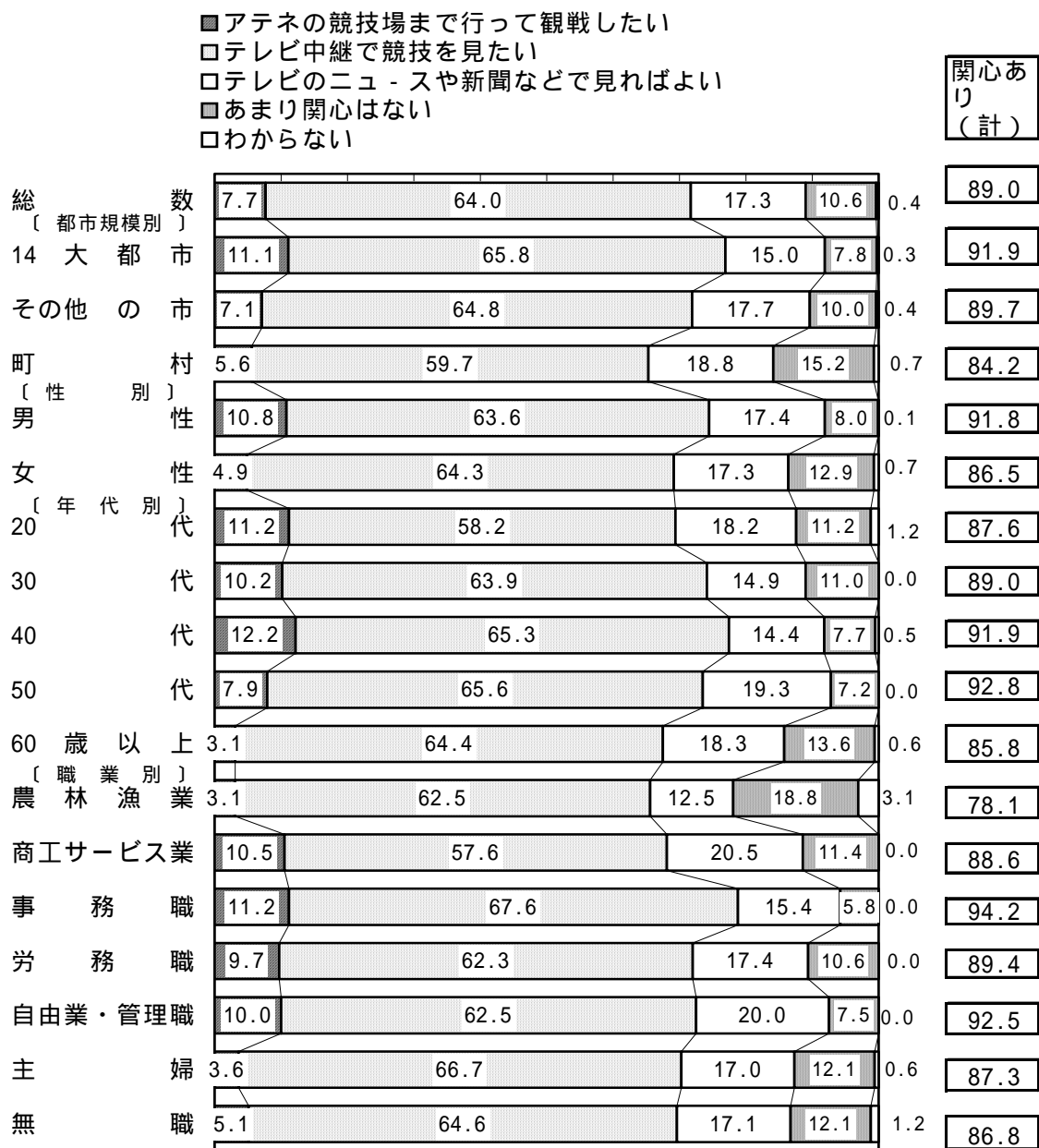


8. 今年の8月アテネ夏季オリンピックへの観戦意向

- ・「テレビ中継で競技を見たい」とする人が64.0%と多数を占める。「アテネの競技場まで行って観戦したい」(7.7%)と思う人が1割近い。これら「競技場での観戦・テレビ中継で競技を見たい」人(71.7%)は7割を超える。また、「テレビのニュースや新聞などで見ればよい」は17.3%で、テレビのニュース等で見ると含めた『関心層』(89.0%)は9割近くに及ぶ。
- ・「テレビ中継で競技を見たい」とする人はいずれの属性でも6割弱～7割弱を占めて最も多い。「アテネの競技場まで行って観戦したい」は、14大都市(11.1%)、男性(10.8%)、20～40代(10.2～12.2%)、事務職、商工サービス業、自由業・管理職(10.0～11.2%)では1割台となっている。

質問：「今年の8月ギリシャのアテネで夏季オリンピックが開催されます。あなたはアテネ夏季オリンピックを観戦したいですか。この中(回答票)からあてはまるものを1つだけ選んでください。」

今年の8月アテネ夏季オリンピックの観戦意向

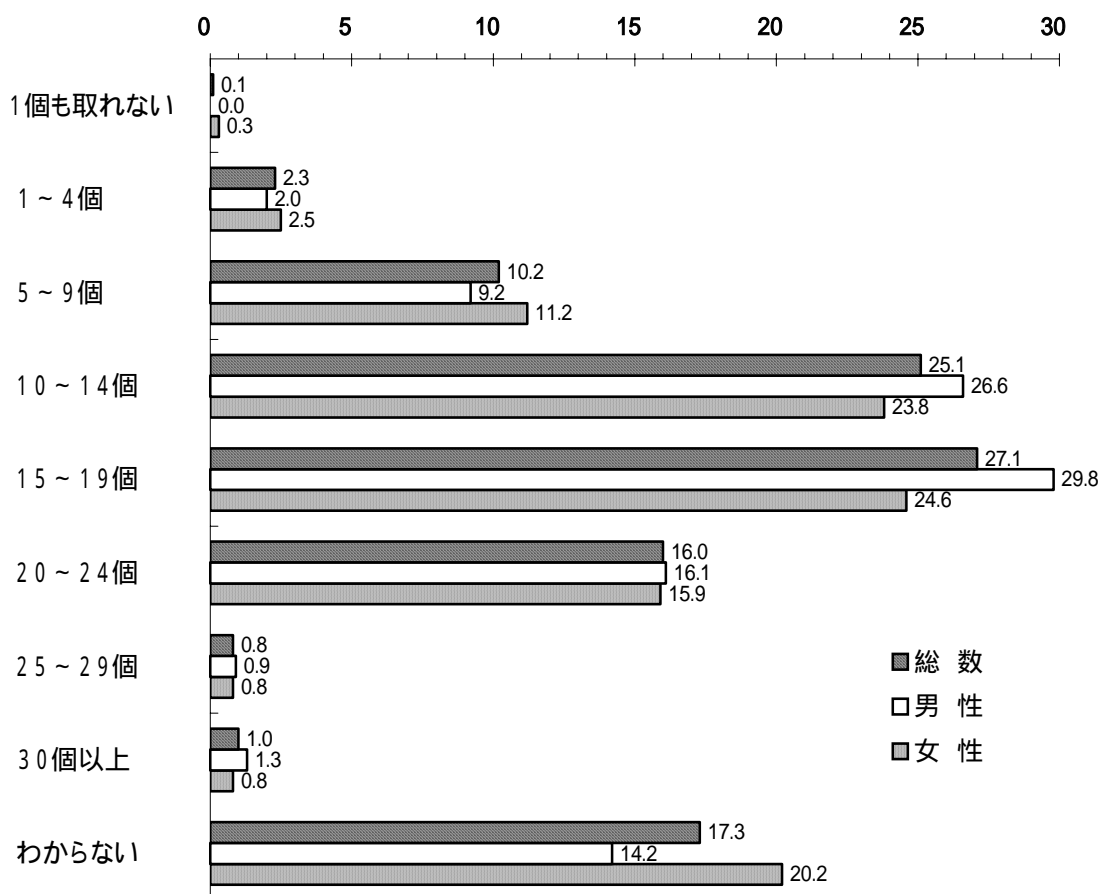


9. アテネ夏季オリンピックでの日本選手団のメダル獲得の予想数

- ・日本選手団のメダル獲得の予想数は、前回のシドニー五輪並の「15～19個」とする人が27.1%で最も多い。次いで、「10～14個」が25.1%で続く。以下、「20～24個」が16.0%、「5～9個」が10.2%の順となっている。
- ・これらの結果から、メダルは「10個以上」と考える人は7割（70.0%）に及び、「15個以上」と考える人は4割台半ば（44.9%）まで低下し、「20個以上」と考える人は2割弱（17.8%）にとどまっている。
- ・性別にみると、「15～19個」「10～14個」を予想する人はいずれも男性の比率が女性のそれを上回っている。

質問：「日本選手団は、今年のアテネオリンピックでメダルを何個とれると思いますか。前回のシドニー夏季オリンピックでのメダルは、金5個、銀8個、銅5個の合計18個を獲得し、前々回のアトランタの合計14個を上回りました。この中（回答票）からあなたのメダルの予想数を1つだけ選んでください。」

アテネ夏季オリンピックでの日本選手団のメダル獲得の予想数



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全 国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標 本 数 2,000
- 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2004年5月7日(金)～10日(月)
- 有効回収数 1,438 (回収率 71.9%)

(属性別回収内訳)

➤ブロック別	回収数	構成比
北海道・東北	177	12.3%
関東・京浜	444	30.9%
北陸・甲信越	104	7.2%
東 海	167	11.6%
近畿・阪神	232	16.1%
中 国	90	6.3%
四 国	53	3.7%
九 州	171	11.9%

➤性 別	回収数	構成比
男 性	685	47.6%
女 性	753	52.4%

➤年 齢 別	回収数	構成比
20 代	170	11.8%
30 代	255	17.7%
40 代	222	15.4%
50 代	305	21.2%
60 歳以上	486	33.8%

問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目16-12
社団法人 中央調査社 (会長 榊原 潤)
T E L 03-3549-3121
F A X 03-3549-3126
ホームページアドレス <http://www.crs.or.jp>

担 当 阿 高 (あたか)

より詳細なクロス集計表を有料(15,750円(税込))にて頒布しています。